

令和元年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	地域ブロック別女性相談担当者支援研修				
講座の目的	女性の相談は、家族や夫婦、子育て、貧困、そしてDVやデートDV、性被害、ストーカー、セクシャル・ハラスメントなど、複雑多岐にわたっています。そこで相談者の気持ちをくみとり女性のエンパワーメントを支援できるように基礎的知識や技術の習得、相談の質の向上を図るため、この研修を実施します。				
募集対象	県内及び市町村等で女性相談に携わる者、県内高等学校等で相談に携わる者				
定員人数	各会場 20名	申込人数	東北信 14名 中南信 25名	当日参加人数	東北信 9名 中南信 22名
申込方法	郵送・FAX・電子メール				
託児	(募集なし)				
回数	1回				
開催場所	東北信：長野市勤労者女性会館、中南信：長野県男女共同参画センター				
開催内容	日時	内容		講師	
	東北信 11月1日(金) 13:00~16:00 中南信 12月13日(金) 13:00~16:00	講義とケース検討 「親(母)からの、娘の相談事例について」		長野県男女共同参画センター 相談カウンセラー 安納 吉野 さん	
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・大変勉強になりました。 ・事例検討で話し合う中で、ケースの主訴の捉え方、対応の仕方など、同じグループや他の方々の意見を沢山聞くことが出来、とても参考になりました。感想でもお伝えさせていただきましたが、話を聞く際にどこに焦点を当てるのかがとても大切なのだ学び、今後に活かしていきたいと思いました。 ・短い相談員経験の中で、事例は難しく感じましたが、とても勉強になりました。有難うございました。 ・大変わかりやすく胸に落ちる講義、ケース検討でした。ありがとうございました。 ・母・娘の相談について、大変参考になりました。グループでの事例検討も学ぶことが多くありました。様々な視点や考え方をおききして、気づきがありました。先生のお話も経験からのお話しで、大変参考になりました。 ・実際の事例で、深く話し合いながら考えていけたので、とても勉強になりました。 ・ものの見方が一つ増えたようで参加して良かったと思えました。 ・ジェンダーバイヤスを持っていることを忘れずに対応していくことの大切さを感じました。相談者に焦点をあてた相談対応をすることを忘れずに。 				